

学校数学発展研究会（通算第 29 回）

平成 30 年 11 月 4 日（日）
愛知教育大学 第二共通棟 422 教室

プログラム

| | | |
|-------|-------------|--|
| | 総合司会 | 近藤 秀夫（名古屋市立緑高等学校） |
| 13:45 | 開会あいさつ | 山口 隆夫（会長，愛知県立横須賀高等学校） |
| 13:50 | 研究発表 | |
| 1. | 13:50～14:20 | 堀部 和経（堀部数学模型研究所） 「虚数ことはじめ」 |
| 2. | 14:20～14:50 | 山本 武寿（愛知県立東浦高等学校） 「生徒に考えさせる整数の指導」 |
| 3. | 14:50～15:20 | 稲垣 栄二（愛知県立瀬戸高等学校） 「図形のある性質」 |
| 15:30 | 講演 | |
| | | 講師紹介：小谷 健司（愛知教育大学） 講師：Rosalie Hosking（四日市大学） 「Introduction to Wasan and Sangaku」 |
| 16:30 | 閉会あいさつ | 加藤 稔明（愛知県立半田高等学校） |
| 16:45 | 懇親会（無料） | 大学全体の懇親会です |

Rosalie Hosking（ロザリー・ホスキング）さん：ニュージーランド出身の女性和算研究者。2016年にニュージーランド Canterbury 大学にて、和算の研究により博士号を取得。

講演の概要： During the Edo period, a uniquely Japanese-style of mathematics developed known as Wasan. Part of this tradition was a practice of dedicating mathematical tablets to Shrines and Temples which were known as Sangaku. In this talk, I will introduce the history of Wasan and its development. I will also talk about the Sangaku tradition and how it has once again become a popular activity in Japan.

- この研究会は、愛知教育大学ホームカミングデーの一環として実施します。当日は、数学だけでなく他の教科等でも研究会が実施されます。参加ご希望の方は、下記ホームページからお申し込みください。（申し込まず参加することも可能ですが、申し込むと学食体験、懇親会の予約ができます。）

<https://www.aichi-edu.ac.jp/event/2018/11/04.html>